

令和元年度事業報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

犯罪の発生件数は、平成14年をピークに減少傾向で推移し、令和元年も前年より減少したが、高齢者を狙った悪質ななりすまし詐欺や、女性・子ども被害の犯罪・声掛け事案が多発するなど、県民の治安に対する不安感が依然として大きい状況にある。また、令和2年に入って新型コロナウイルスの感染拡大に便乗した詐欺等が発生するなど、新たな犯罪に対する不安感も大きく、これら犯罪の被害防止に向けた迅速・的確な広報活動が求められている。

県防連では、令和元年度の事業計画に基づき、事業指針である「安全・安心で平穏な地域社会」をめざして、機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページによる広報啓発活動等を積極的に推進して県民の防犯意識の高揚を図るとともに、福島県警察、福島県、市町村や関係機関・団体等との緊密な連携を図りながら、防犯ボランティアに対する支援活動、風俗環境浄化事業、自転車防犯登録推進事業等の地域の安全に向けた各種事業を実施して「犯罪の起きにくい社会づくり」を推進した。

事業名及び実施事項	実 施 内 容
-----------	---------

第1 犯罪防止地域安全活動事業

<p>1 県民の地域安全意識の啓発、高揚事業</p>	<p>(1) 広報活動の推進</p> <p>ア 機関紙「防犯しゃくなげ」の発行 地域の安全に役立つ内容を掲載し、4回(第375号、第376号、第377号、第378号)を発行し、関係機関・団体、個人へ配布するとともに市町村の自治組織を通じて各戸回覧し、防犯意識の啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 発行数 298,940部 ○ 掲載内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 375号 福島県内の犯罪発生状況、なりすまし詐欺被害の防止、子ども・女性の犯罪被害防止、住宅等への侵入犯罪被害防止、アポ電から発展する強盗被害への注意喚起、児童虐待の早期発見に向けた協力依頼、防犯ボランティアの活動紹介、通常総会開催結果、令和元年地域安全作文応募要領、補導員の手記、地域安全標語 ・ 376号 令和元年全国地域安全運動、令和元年地域安全運動ポスター・標語・青パト活動写真コンクール審査結果、子ども110番の家(車)の活用啓発、令和元年防犯功労者・防犯優良団体表彰、なりすまし詐欺被害状況、防犯ボランティアの活動紹介、補導員の手記、地域安全標語 ・ 377号 年末年始の地域安全運動、留守電でなりすまし撃退、ホテルの家運動、令和元年地域安全作文コンクール審査結果と最優秀作品の掲載、防犯協会の名を語った不審電話への注意喚起、防犯ボランティアの活動紹介、補導員の手記、自転車防犯登録啓発、地域安全標語 ・ 378号 新入学・進級シーズンの取組み、声掛け事案の発生状況令和元年なりすまし詐欺被害状況、自転車の二重ロックの意識啓発
----------------------------	--

	<p>令和2年地域安全運動ポスター・標語・青パト活動写真コンクール応募要領、正会員、賛助会員紹介、自転車防犯登録啓発</p> <p>イ ホームページを活用した広報活動</p> <p>令和元年4月にホームページをリニューアルし、地域の安全に関する情報に加え、県防連の行事日程や風俗管理者講習日程等を掲載するとともに、頻度高く更新を行い、より県民の立場に立った迅速かつタイムリーな情報提供に努めた。</p> <p>○ ホームページの主な内容</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ トピックス お知らせ、活動状況 お知らせ・活動状況について随時更新 ・ 福島県防犯協会連合会について 会長挨拶、組織のあらまし、アクセス ・ 防犯活動 福島県防犯協会連合会の活動、活動状況、主要行事日程、防犯しゃくなげ、功労者等表彰、地域安全運動各種コンクール入賞作品、ポスター等コンクール応募要領、地域安全作文応募要領 ・ 活動内容 風俗環境浄化協会の組織、風俗環境浄化事業、風俗営業管理者講習日程 ・ 自転車防犯登録推進事業 自転車防犯登録推進協会と事業、自転車防犯登録制度の概要、自転車防犯登録手続き、自転車防犯登録に関する相談 ・ 古物商許可標識等申込み 標識の掲示と携行、許可標識等の斡旋、標識等の申込み要領 ・ 情報公開 貸借対照表 ・ 賛助会員 ・ お問い合わせ <p>ウ 地域安全カレンダーの制作、配布</p> <p>県警察との連名の地域安全ポスター・標語の入選作品を掲載した令和2年用カレンダーを作成し、地区防犯協会や防犯連絡所、賛助会員等に配布し、地域安全意識の啓発を図った。</p> <p>○ 発行数 8,943部</p> <p>エ 新聞への広報記事の掲出</p> <p>全国地域安全運動など、地域の安全に関する広報記事を新聞に掲出し、県民の地域安全意識の啓発を図った。</p> <p>○ 10月11日付け、福島民報及び福島民友の新聞紙面の「全国地域安全運動」特集記事に協賛するとともに、記事内容について協力した。</p>
	<p>(2) 県民参加による活動の推進</p> <p>「第40回全国地域安全運動福島県民大会」の開催(中止)</p> <p>令和元年全国地域安全運動の県民行事として、県内各地区防等から約1,000人の参加を得て「第40回全国地域安全運動福島県民大会」(喜多方市:喜多方プラザ)を県警察と共催で開催することとしたが、10月に県内に来襲した台風19号の甚大な被害を踏まえて</p>

大会開催を中止した。

10月11日（水）からの運動期間中は、県内各地で可能な運動を展開し、地域安全意識の高揚を図った。県民大会で実施を予定していた防犯功労の個人・団体の表彰等については、大会予定日以後に、地区防犯協会連合会、警察署等を通じて滞りなく実施した。

(3) 地域安全ポスターや標語、青パト写真の募集

県警察と共催して、小・中学生・高校生及び一般を対象とした地域安全運動に向けたポスターや標語、青パト活動写真を募集し、ポスター411点、標語3,551点、青パト写真20点と多数の応募があった。厳正な審査により入選作品を決定し、表彰するとともに入選作品を機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページ、新聞等で紹介した上、各種広報活動に広く活用した。

入選作品は、全国防犯協会連合会主催の平成元年全国地域安全運動に向けた公募に応募し、そのうち地域安全ポスター部門では遠藤夕騎君の作品が全国最優秀作品に選出された。

【入選者】 公益社団法人福島県防犯協会連合会長表彰

○ ポスター

○ 最優秀

- | | | |
|-----------|---------------|-------|
| ・小学生の部 | ・いわき市立湯本第三小6年 | 遠藤 夕騎 |
| ・中学生の部 | ・石川町立石川中学校3年 | 長谷川結生 |
| ・高校生・一般の部 | ・県立白河高1年 | 矢作 百花 |

○ 優秀

- | | | |
|-----------|---------------|-------|
| ・小学生の部 | ・本宮市立五百川小学校6年 | 松崎 大悟 |
| | ・棚倉町立山岡小学校6年 | 蛭田悠青永 |
| ・中学生の部 | ・浅川町立浅川中2年 | 日下野湖子 |
| | ・浅川町立浅川中3年 | 常磐 萌笑 |
| ・高校生・一般の部 | ・県立白河高1年 | 大和地弘寿 |
| | ・学校法人石川高等学校2年 | 江田 美鈴 |

○ 佳作

- | | | |
|-----------|--------------|-------|
| ・小学生の部 | ・白河市立白河第二小3年 | 國分 聡太 |
| | ・棚倉町立近津小学校3年 | 金澤 音々 |
| ・中学生の部 | ・西郷村立西郷第一中3年 | 土田 美空 |
| | ・葛尾村立葛尾中学校2年 | 伊藤 妃香 |
| ・高校生・一般の部 | ・一般 | 一ノ瀬善正 |
| | ・県立会津学鳳高3年 | 渡辺 梨花 |

○ 標語

○ 最優秀

- | | | |
|--------|-------------|-------|
| ・小学生の部 | ・喜多方市立第一小2年 | 佐藤 陽向 |
| ・中学生の部 | ・桑折町立醸芳中1年 | 大山 はな |

○ 優秀

- | | | |
|--------|--------------|-------|
| ・小学生の部 | ・いわき市立長倉小5年 | 深津 宏太 |
| | ・会津坂下町立坂下東5年 | 上野 瑠華 |
| ・中学生の部 | ・桑折町立醸芳中1年 | 桐澤 颯香 |
| | ・桑折町立醸芳中2年 | 鈴木 太一 |

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 佳作 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の部 <ul style="list-style-type: none"> ・会津若松市立小金井小5年水野 優空 ・棚倉町立山岡小6年 生方 綾乃 ・中学生の部 <ul style="list-style-type: none"> ・二本松市立安達中1年 續橋 真奈 ・須賀川市立第三中1年 吉田 智哉 ○ 青パト写真 <ul style="list-style-type: none"> ○ 最優秀 <ul style="list-style-type: none"> ・いわき東地区防犯協会連合会 鈴木 勝 ○ 優秀 <ul style="list-style-type: none"> ・伊達市防犯協会連合会 遠藤 英次 ○ 佳作 <ul style="list-style-type: none"> ・福島地区防犯協会連合会 佐藤 里佳
	<p>(4) 地域安全作文の募集</p> <p>小・中学生を対象とした地域安全作文を募集し地域安全意識の高揚を図った。応募数は小学生の部108点、中学生の部896点であり、入選者を決定し、表彰するとともに、機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページ、新聞等で紹介した上、各種広報活動に活用した。</p> <p>【入選者】 公益社団法人福島県防犯協会連合会長表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 最優秀 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の部 <ul style="list-style-type: none"> ・会津若松市立日新小6年 國分 伊織 ・中学生の部 <ul style="list-style-type: none"> ・福島市立松陵中2年 丹治ひより ○ 優秀 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の部 <ul style="list-style-type: none"> ・二本松市立東和小3年 武藤 夏輝 ・小野町立夏井第一小5年 石井 李奈 ・会津若松市立河東学園小6年白井 時希 ・中学生の部 <ul style="list-style-type: none"> ・二本松市立二本松第一中2年佐藤 俐玖 ・学校法人石川義塾中1年 松山 美紅 ・福島県立会津学鳳中1年 菅野美菜実 ○ 佳作 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の部 <ul style="list-style-type: none"> ・福島市立大森小3年 藤原 杏菜 ・川俣町立川俣南小6年 瀬川 愛心 ・本宮市立白岩小6年 國分 敦喜 ・白河市立白河第二小5年 穂積 桜太 ・いわき市立泉小5年 吉田 心海 ・中学生の部 <ul style="list-style-type: none"> ・福島市立福島第四中3年 佐藤 智愛 ・川俣町立山木屋中3年 嶋原 麻弘 ・須賀川市立第一中3年 箭内 亮雅 ・白河市立表郷中2年 市川 響己 ・檜葉町立檜葉中2年 馬上 日菜
2 地域安全活動事業	<p>(1) 安全・安心なまちづくりの推進</p> <p>ア 地区防犯協会、防犯ボランティア活動の支援 地域安全腕章を始めとした防犯資材を紹介するとともに幹旋を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 腕章 280枚 ・ 防犯連絡所表示板 152枚 <p>イ 地区防犯協会、防犯ボランティア団体の活動を機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページで紹介し、その活動を支援した。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「防犯しゃくなげ」で紹介した防犯ボランティア団体 第375号 福島地区少年警察ボランティア会川俣支部(川俣町) 沢田地区自治協議会安全安心部会(石川町) 四倉町防犯協会(いわき市) 第376号 福島北地区防犯指導隊(福島市) 会津坂下町防犯協会坂下分会(会津坂下町) 相馬地区少年警察ボランティア協会 (相馬市・新地町)
	<ul style="list-style-type: none"> 第377号 伊達市防犯協会連合会梁川支部(伊達市) 岩瀬地区防犯連絡所連絡会(須賀川市) 会津美里地区防犯協会新鶴支部(会津美里町) 第378号 都路すずらん隊(田村市) 南会津防犯協会連合会下郷町防犯連絡所連絡会・下郷町防犯協力会(下郷町) いわき南地区防犯協会連合会上中田防犯協会 (いわき市) <p>ウ 防犯ボランティア保険の加入斡旋 防犯ボランティアが安心して活動ができるように安価な防犯協会員団体補償保険(ボランティア保険)の加入を斡旋した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 加入件数 2,582件 <p>エ 防犯環境設計による安全・安心まちづくりの活動 防犯チェックシートを活用した住宅の防犯診断と防犯の家マーク交付等の促進活動を実施した。</p>
	<p>(2) 各季等における運動の推進</p> <p>ア 全国地域安全運動の実施 運動期間中(10月11日から20日まで)、各地区防犯協会での出動式、各種広報、啓発活動等により県民参加による安全運動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/26 全国地域安全運動中央大会(東京:明治記念館)出席 <p>イ 年末年始における事件・事故防止活動の実施 運動期間中(12月10日から1月7日まで)、金融機関等の強盗、侵入盗や街頭犯罪等の防止を重点とした運動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月10日、県警察本部で実施した出動式等に参加 <p>ウ 毎月の活動日における活動の推進 毎月10日の「地域安全の日」、毎月15日(偶数月で15日が土日、祝祭日の場合はその前の平日)の「なりすまし詐欺被害ゼロの日」、毎月26日の「自転車盗被害ゼロの日」において、街頭犯罪、振り込め・なりすまし詐欺等の防止、自転車利用者への施錠の広報啓発活動を実施した。</p>
	<p>(3) 子ども、女性、高齢者を守る被害防止対策の推進</p> <p>ア 子どもの安全対策の推進 通学路等における「子ども見守り隊」等の安全パトロール活動の支援、「子ども110番の家」の周知徹底による積極的な活用の推奨、防犯ブザー・ホイッスル等の防犯グッズの普及を図った。</p> <p>イ 女性の犯罪被害防止対策の推進 県警察や関係機関・団体、地域、ボランティア等による被害</p>

	<p>防止活動の支援、全国防犯協会連合会で作成した資料やポスターを活用し被害防止対策を推進した。</p> <p>ウ 高齢者被害防止対策の推進 高齢者が多くの被害に遭っている「なりすまし詐欺」の被害防止のため、新しい手口の特殊詐欺による被害防止など、機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページによる広報啓発活動を実施し、関係機関・団体、地域、ボランティア等との連携を図った。</p>
	<p>(4) 青色回転灯付防犯パトロール車の効果的運用</p> <p>ア 防犯パトロール車による活動 当協会の青色回転灯付防犯パトロール車「犯罪なし号」、「事故なし号」を地区防犯協会に貸し出しするなどして、地域安全広報や警戒活動を推進した。 ・ 貸出日数 延べ720日 田村地区防犯協会 南会津防犯協会</p> <p>イ 防犯パトロール車の整備促進 日本宝くじ協会助成事業である青色回転灯付防犯パトロール車を全国防犯協会連合会に配備申請した。平成23年度からの配備は、7台(7地区防犯協会連合会)となっている。</p> <p>(5) 職域防犯対策の推進</p> <p>ア 金融機関等の防犯対策の推進 県警察や関係機関・団体等と連携し、金融機関等における強盗被害防止の防犯対策を要請した。</p> <p>イ ストア・セキュリティ対策の推進 県警察や県ストア・セキュリティ対策協議会等と連携し、防犯設備の整備充実や自主防犯体制強化等の防犯対策の強化を要請した。</p> <p>ウ 遊技業の防犯対策の推進 県警察と連携し、遊技業組合(ぱちんこ店)の業務研修時において、強盗事件の防止や置き引き被害の防止、さらに防犯全般に関し説明し、防犯設備、対策の強化を要請した。 ・ 令和元年 5/23 福島地区遊技業協同組合総会 ・ 5/30 福島県遊技業組合連合会総会・研修会 ・ 令和2年 1/24 福島地区遊技業組合防犯講話 ・ 2/ 6 福島県遊技業組合連合会研修会</p> <p>(6) その他の活動の推進</p> <p>ア あいさつ運動、鍵かけ運動の推進 地域の安全に効果的な、隣り近所や地域内居住者のあいさつ運動と施錠による鍵かけ運動を推進した。</p> <p>イ なりすまし詐欺被害防止広報活動の推進 なりすまし詐欺の被害実態、被害防止についての広報活動を各種広報媒体を通じて推進した。</p>
<p>3 青少年の非行防止と健全育成事業</p>	<p>(1) 有害環境浄化対策の推進 青少年の健全育成を阻害する有害環境浄化の広報啓発活動を推</p>

	進した。
	<p>(2) 少年非行防止広報の推進</p> <p>ア ポスター等による広報 全国防犯協会連合会で作成した資料や、少年非行防止のポスター・パンフレット・小冊子を地区防犯協会や警察署に配布し、効果的な広報活動に努めた。</p> <p>イ 関係機関と連携した広報 少年犯罪や万引き等の防止のため、関係機関や団体と連携した広報活動を推進した。</p>
	<p>(3) 関係機関との連携</p> <p>県や関係機関が主催する行事・会議への参加や協賛・後援等により、取組みの一体化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5/14 福島県青少年健全育成県民会議理事会・総会出席 (福島市) ・ 9/27 少年の主張福島県民大会出席 (本宮市) ・ 11/20 第52回福島県青少年健全育成推進大会出席 (福島市) ・ 11/21 未成年者喫煙防止対策協議会出席 (福島市)
4 覚せい剤等薬物の乱用防止事業	<p>(1) 関係機関との連携</p> <p>「ダメ。ゼッタイ。」県普及運動実行委員会等との連携を図り、関係機関・団体が取り組む活動を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5/10 「ダメ。ゼッタイ。」令和元年度福島県普及実行委員会出席 <p>(2) 広報活動の推進</p> <p>県警察や関係機関・団体と連携し、ポスター、チラシ、パンフレットなどにより、広報啓発活動を推進した。</p>
5 自転車防犯対策事業	<p>(1) 自転車盗難防止対策の推進</p> <p>ア 広報活動の推進 機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページ、新聞等により、自転車防犯登録の推進や自転車盗難防止のための注意事項等についての広報を実施した。</p> <p>イ 「自転車盗被害ゼロの日」の活動の推進 毎月26日の「自転車盗被害ゼロの日」において、自転車盗難防止のため、自転車利用者への施錠に関する広報啓発活動を推進した。</p> <p>ウ パトロール活動の推進 防犯ボランティア団体等による駐輪場等のパトロール活動を実施した。</p> <p>(2) 自転車防犯登録業務の推進</p> <p>ア 関係機関・団体との連携 県警察や県自転車防犯登録推進協会、県自転車軽自動車商工協同組合と連携し、自転車防犯登録、電算登録業務を適正に推進した。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度 自転車防犯登録台数 56,600台 ・ 4/23 平成31年度福島県自転車防犯登録推進協会理事会出席 (郡山市) ・ 5/28 令和元年度福島県自転車防犯登録推進協会総会出席 令和元年度福島県自転車軽自動車商工協同組合定期総会出席 (郡山市) <p>イ 自転車防犯登録所への指導 県警察や県自転車防犯登録推進協会、県自転車軽自動車商工協同組合と連携して防犯登録所に対する指導(迅速・適正なカードの提出等)を行い、適正な防犯登録業務の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/19 福島県自転車軽自動車商工協同組合員に対する研修会 <p>ウ 自転車防犯登録に関する相談への適切な対応 ホームページなどを通じて多数寄せられる新規防犯登録や抹消登録等についての相談に対し、迅速・適切に対応した。</p>
<p>6 地域安全功労者・団体の賞揚事業</p>	<p>(1) 全国・管区・県表彰受賞者の推薦 県警察との協議・検討により、表彰受賞者を推薦・上申し、地域安全活動功労者・団体の賞揚に努めた。</p> <p>(2) 功労者・団体</p> <p>ア 警察庁長官・公益財団法人全国防犯協会連合会長連名表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯栄誉金章 <ul style="list-style-type: none"> ・ 福島地区防犯指導隊 隊長 岸 儀勇 ○ 防犯栄誉銀章 <ul style="list-style-type: none"> ・ 塙町防犯協会塙支部 相談役 本多 昌雄 ・ 会津美里地区防犯連絡所連絡協議会元会長 山浦 直一 <p>イ 公益財団法人全国防犯協会連合会長連名表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労団体 <ul style="list-style-type: none"> ・ 久之浜大久防犯協会(代表者 阿部昭示) <p>ウ 公益財団法人全国防犯協会連合会長表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯栄誉銅章 <ul style="list-style-type: none"> ・ いわき東地区防犯協会連合会泉支部 理事 上遠野 勉 ・ 岩瀬地区防犯連絡所連絡会会員 元会長 矢部 豊文 ・ 南相馬地区防犯指導隊 副隊長 井堀 重信 ・ 田村地区防犯連絡所連絡協議会 元会長 太田 貴治 ・ 常磐防犯協会 副会長 山本 加子 ・ 福島地区防犯指導隊 吾妻西分隊長 船山 重雄 <p>エ 東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会長連名表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労者 <ul style="list-style-type: none"> ・ 桑折地区防犯指導隊 国見町副隊長 太田エイ子 ・ 中央台交番防犯協会 顧問 堀川 邦男 ・ 喜久田地区防犯協会 会長 近藤 幸彦 ・ 福島地区防犯指導隊 駅前分隊長 芳賀 幸一 ・ 荒海防犯協会 会長 廣野 七雄 ・ 芳賀地区防犯協会 会長 武藤和四郎 ・ 川東駐在所防犯連絡協議会 会員 溝井 辰美 ・ 猪苗代地区防犯指導隊 隊長 五十嵐 篤

	<ul style="list-style-type: none"> ・会津坂下地区防犯指導隊昭和地区分隊員 齋藤 正志 ・福島北地区防犯指導隊北信分隊 隊長 渡邊 義和 ・いわき南地区防犯協会連合会勿来防犯協会 会長 中野佐喜美 <p>○ 優良防犯団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東白川金融機関防犯協会 (代表者 吉田 正則) ・いわき中央地区金融防犯協会 (代表者 石井 隆幸) ・相馬地区防犯指導隊 (代表者 中津川義光) 																									
	<p>オ 福島県警察本部長・公益社団法人福島県防犯協会連合会長連名表彰</p> <p>○ 防犯功労者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島地区 木野田 誠 以下59名 <p>○ 防犯功労団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島地区 太平寺子供サポート会 以下35団体 <p>○ 優良防犯連絡責任者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島地区 亀岡 秀男 以下45名 																									
7 捜査協力報償事業	<p>(1) 犯罪の予防、捜査協力等への支援 盗品の取扱により損失を被り、犯罪捜査に協力した質屋・古物商等に損失の一部を補填するため、規定にしたがい報償金を交付(11件)した。</p> <p>(2) 古物商管理者講習の支援 県中古自動車販売協会が実施する古物商管理者講習で、営業の法令遵守、盗品自動車の流通防止等の周知徹底を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5/15 福島県自動車盗難防止対策協議会出席(福島市) 福島県中古自動車販売協会定期総会出席(福島市) ・ 10/10 J U福島 古物管理者講習出席 																									
8 防犯資器材等の普及及び斡旋事業	<p>(1) 防犯性能に優れた防犯器材、建物部品の普及促進 県警察や関係業者等との連携により、優れた防犯器材、侵入犯罪防止に優れた建物部品を地区防犯協会に紹介し普及促進を図った。</p> <p>(2) 標識等の斡旋 斡旋依頼を受けた質屋、古物商許可標識、防犯連絡所標識について、迅速な手配に努め対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古物商許可標識 402件 ・ 行商従業者証 55件 																									
第2 風俗環境浄化事業																										
1 善良の風俗の保持及び風俗環境の浄化事業	<p>(1) 福島県公安委員会からの受託事業の確実な履行</p> <p>ア 風俗営業管理者講習の実施 風営適正化法に基づく風俗営業の管理者に対する講習を、年間計画により15回 360人に実施した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>月日</th> <th>講習種別</th> <th>実施場所</th> <th>人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>6/ 3</td> <td>社交飲食店営業</td> <td>福島市あづま総合体育館</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6/13</td> <td>々</td> <td>白河市産業プラザ人材育成センター</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>6/25</td> <td>々</td> <td>会津若松市北会津支所</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>7/11</td> <td>々</td> <td>南相馬市道の駅南相馬</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>		月日	講習種別	実施場所	人員	1	6/ 3	社交飲食店営業	福島市あづま総合体育館	32	2	6/13	々	白河市産業プラザ人材育成センター	24	3	6/25	々	会津若松市北会津支所	15	4	7/11	々	南相馬市道の駅南相馬	16
	月日	講習種別	実施場所	人員																						
1	6/ 3	社交飲食店営業	福島市あづま総合体育館	32																						
2	6/13	々	白河市産業プラザ人材育成センター	24																						
3	6/25	々	会津若松市北会津支所	15																						
4	7/11	々	南相馬市道の駅南相馬	16																						

	5	7/23	社交飲食店営業	郡山市安積学習センター	47
	6	8/ 8	々	いわき市いわきゆったり館	17
	7	8/22	々	伊達市伊達福祉センター	28
	8	9/ 4	々	喜多方市喜多方プラザ	28
	9	9/12	々	いわき市小名浜市民会館	14
	10	9/26	々	郡山市安積学習センター	16
	11	10/10	遊技場営業	福島市あづま総合体育館	23
	12	10/24	々	会津若松市北会津支所	18
	13	11/ 7	々	いわき市いわきゆったり館	28
	14	11/21	々	相馬市総合福祉センター	4
	15	11/28	々	郡山市安積学習センター	50
	イ 風俗営業申請等の調査の実施 風営適正化法に基づく風俗営業所の許可申請・変更承認申請に対する調査を、現地に赴き75箇所実施した。				
	(2) 風俗環境浄化活動の推進 県警察との連携により、風俗環境浄化、風俗営業の健全営業の広報啓発活動を推進した。				
第3 その他					
1 東日本大震災等被災に対する地域安全支援事業	(1) 「ホテルの家」運動の実施 東日本大震災の被災地で多発する侵入盗犯罪被害を防止するため、県警察と連携し、夜間に門灯や玄関灯を点灯しておく「ホテルの家」運動を展開した。 ・ 「ホテルの家」運動用広報チラシを約10,000枚作成				
2 協会事務	(1) 会議等の開催 ア 理事会の開催 ○ 第1回理事会 令和元年5月8日に福島市内で開催し、令和2年度の事業活動や収支決算の報告内容等について審議した。 ○ 第2回理事会 令和2年3月12日に福島市内で開催を予定していたが、新型コロナウイルスに伴う社会情勢等を踏まえて中止とし、みなし決議及びみなし報告を行った。 イ 通常総会の開催 令和元年5月23日に福島市内で開催し、令和元年度の収支決算について審議するとともに、令和2年度の事業計画・収支予算等について報告した。 ウ 福島県防犯連絡所協議会連合会理事会の開催 県警察との共催で令和元年12月9日に郡山市内で開催した。				
	(2) 会議への出席 ア 県警察、関係機関・団体等主催会議への出席 県警察本部、県暴力追放運動推進センター、県・地区遊技業協同組合、ふくしま被害者支援センター、県青少年育成県民会				

	<p>議、県中古自動車販売協会等が主催する会議等に専務理等が出席した。</p> <p>6/10 令和元年度福島県クリーンふくしま運動推進協議会定期総会出席（福島市）</p> <p>6/17 福島県暴力追放運動推進センター令和元年度定時評議員会出席（福島市）</p> <p>6/18 福島県被害者支援センター定時総会出席（福島市）</p> <p>7/19 福島県防犯設備協会総会出席（郡山市）</p>
	<p>11/18 福島県暴力団追放県民大会出席（いわき市）</p> <p>11/30 福島県被害者連絡協議会出席（福島市）</p> <p>イ 全国防犯協会連合会関係会議等への出席</p> <p>7/ 4 専務理事・事務局長会議及び風俗環境浄化事業運営管理者全国会議に事務局長が出席（東京都）</p> <p>7/25 東北防犯協会連絡協議会総会に会長と専務理事が出席（仙台市）</p>
	<p>(3) 活動基盤の整備</p> <p>厳しい予算状況の中、活動予算の確保、賛助会員の拡大に努めた。令和2年3月末の賛助会員は、186企業・団体、38個人となっている。</p> <p>社会貢献活動としての理解を得るなどして、企業、団体及び個人の賛助会員の加入促進を図った。</p>
	<p>(4) その他</p> <p>地域安全運動ポスターや標語の入選作品を掲載した広報用クリアファイルを制作し、地域安全運動ポスター・標語、また地域安全作文応募者への参加賞として配布したほか、作品は、地域安全広報として広く活用した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クリアファイル作成・配布数 約9,000枚